

2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 3 月 31 日作成)

小委員会名	JASS12 屋根工事改定小委員会		主 査 名：栗田 紀之 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (内外装工事運営委員会)		委員長名：早川 光敬 主 査 名：輿石 直幸
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・「建築工事標準仕様書・同解説 JASS12 屋根工事」を改定し、刊行する。前回改定（2004 年 2 月）以降の新しい技術（特に長期優良住宅等に対応した屋根の長寿命化に関する技術）を反映した改定を行う。</p> <p>初年度：屋根構法の実態調査、問題点の抽出、改定方針の策定 2 年度：標準仕様に採用する構法の選定 3 年度：本文及び解説の執筆 4 年度：本委員会査読、原稿の見直し、仕様書の発刊、講習会の実施</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栗田 紀之 (建築環境ワークス協同組合) ・名取 発 (東洋大学) ・石川 廣三 (東海大学名誉教授) ・大矢 重文 (公共建築協会) ・宮村 雅史 (国土交通省国土技術政策総合研究所) ・岩城 邦祐 (一般社団法人住宅生産団体連合会) 		
設置 WG (WG 名：目的)	JASS12 技術検討 WG (「建築工事標準仕様書・同解説 JASS12 屋根工事」の改定を行うため、各種の屋根工事の実態等について、関連業界団体より情報を収集し、具体的かつ詳細な技術検討を行う。)		
2015 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物	
講習会	
催し物	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 小委員会を 10 回、技術検討 WG を 5 回 (小委員会と合同で) 開催し、各種の屋根構法の実態や問題点についての抽出がなされた。</p> <p>2. 全体の改定方針に係る内容のうち、目標性能の記述 (特に耐久性能について) について、活発な議論がなされたが、明確な結論に至っていない。</p>
委員会活動の問題点・課題	<p>1. 当然のことと考えられるが、各屋根構法を担当する業界団体によって、検討の精度に粗密がある。</p> <p>2. 目標性能の記述方針の確定を急ぐ必要がある。</p>

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。